



UNITED NATIONS  
UNIVERSITY

UNU-IAS

# UNUCAFÉ

国連職員からの  
知恵と経験のバトンを  
受けとってみませんか？

入場無料

定員120名



## 第3回

HOW TO よりも WHAT を  
考え抜くチカラ  
—好奇心こそ原動力！

2014年9月29日(月)

午後 3:00~5:00

国連大学 2階 レセプションホール

若手社会人と学生の皆さまを対象に、この春より国連大学が開催している UNU CAFÉ、第3回のテーマは「HOW TO よりも WHAT を考え抜くチカラ—好奇心こそ原動力！」です。UNHCR や WFP での勤務を経て、国連広報センター所長に就任された、根本かおる氏のご経験をお話し頂き、参加者の方のご質問にお答え頂きます。これからの持続可能な社会の実現に向けて、世界の中の一人の日本人としてどう貢献できるのか、あなたも先人からの知恵と経験のバトンを受け取ってみませんか。

## 根本かおる 氏

東京大学法学部卒。テレビ朝日を経て、米国コロンビア大学大学院より国際関係論修士号を取得。1996年から2011年末まで UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) にて、アジア、アフリカなどで難民支援活動に従事。ジュネーブ本部では政策立案、民間部門からの活動資金調達のコーディネートを担当。WFP (国連世界食糧計画) 広報官、国連 UNHCR 協会事務局長も歴任。フリー・ジャーナリストを経て 2013年8月より国連広報センター所長。著書に『日本と出会った難民たち—生き抜くチカラ、支えるチカラ』(英治出版) 他。

